



課題解決と事業成長の両立 プラ削減や再エネの導入など

今回は、「カルビー株式会社」の環境に配慮した取り組みを紹介します。

「カルビー株式会社」は広島発祥の食品メーカーです。代表商品の「ポテトチップス」や「じゃがりこ」など、原材料のじゃがいもが、気候変動や温暖化により品質・収穫量の低下を伴えば、事業に大きな影響を与えることから、社会・環境課題の解決と、事業の成長の両立が重要として、CO₂削減に取り組まれています。

具体的な取り組み例としては、包装容器サイズの縮小化、パッケージフィルム自体の薄膜化など、プラスチック使用量を削減することで、CO₂排出量を削減しています。



熱心に聴講する参加者

また、清原工業団地（栃木県宇都宮市）にある工場は、天然ガスを燃料に発電し、エリア内にある企業の事業所間で熱・電力の需要と供給を最適化したスマートエネルギーネットワークに参画しています。事業所間の連携により最適化を追求し、独自のインフラで、エネルギーロスが少ない取り組みです。

広島では、再生可能エネルギーや循環型エネルギーシステムの導入により、環境負荷を低減した新しい工場を建設中です。広島みやじま工場では、工場見学を実施しています。詳しくはホームページをご覧ください。

地球温暖化対策地域協議会「エコINNくろせ」は、今年度の総会と併せてカルビーの環境への取り組みについて講演会を実施しました。企業の取り組みを知ることは、環境問題を学ぶとともに、企業の応援にも繋がります。皆さんの地域でも、企業の取り組みを聴く機会を持つてみてはいかがでしょうか。

(脱温暖化センターひろしま)



水辺教室の様子

第1回門田川水辺教室は、昭和59年8月19日に実施されました。先輩方からは、昔はこの川で水遊びをし、川にはカニやウナギ、ドジョウ

庭排水などで川が汚染され、「ふるさとを流れる門田川が危ない」との切実な思いから、公衛協・町内会・市が連携して川の環境を守ろうと、川に炭を入れたり、浄化作用のある

水草を植える活動が始まりました。以来今年で40回目を迎えます。昭和59年広島県地区衛生組織連合会（現環境保協）の提唱もあって、身近な川の環境を知る手法として、水生生物を用いた水質の調査を、近隣の小学校児童による体験学習「ふるさと水辺教室」として

なつた子どもたちには、大いに良い影響をもたらすことと思います。何気ない日常の中で自然環境は着実に変化しています。今後、私たちの住むふるさとをより良い環境とすべ

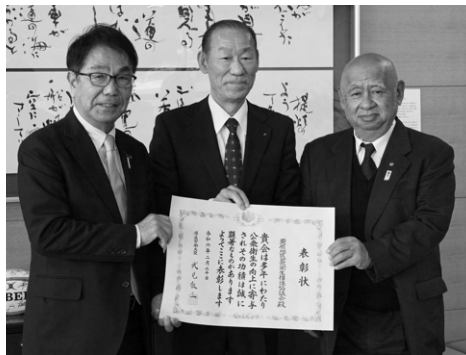
く、かつての諸先輩の熱い思いを継承しながら未来へしっかりと繋げていきたい。そう決意しています。
(門田町内会会長・栗原地区公衆衛生推進協議会会長 加納康平)

尾道市栗原地区公衛協が、生活衛生や健康増進の取り組みで厚生労働大臣表彰を受賞されました。受賞にあたり、取り組み内容や今後の思いについて伺いました。

厚生労働大臣表彰を受けて

やメダカなどたくさんの生き物があり、夏には、家の中まで入ってくるほどホタルが飛んでいたと聞いています。

水草を植える活動が始まりました。以来今年で40回目を迎えます。昭和59年広島県地区衛生組織連合会（現環境保協）の提唱もあって、身近な川の環境を知る手法として、水生生物を用いた水質の調査を、近隣の小学校児童による体験学習「ふるさと水辺教室」として

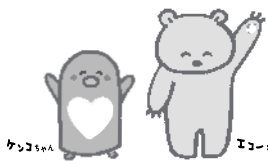


左から平谷尾道市長、加納栗原地区公衛協会長、村上尾道市公衛協理事長

令和6年度 専門研修の開催のご案内

研修名	日時	会場
水辺教室の開き方コース	令和6年5月23日(木) 令和6年5月24日(金)	三次市 府中市
効果的な広報の仕方コース	令和6年7月4日(木)	広島県公衆衛生会館 講堂
防災・減災コース	令和6年9月5日(木) 令和6年9月6日(金) 令和7年1月16日(木) 令和7年1月17日(金)	環保協東部支所 大会議室 広島県公衆衛生会館 講堂 環保協東部支所 大会議室 広島県公衆衛生会館 講堂
我がまちの魅力発見コース	令和6年12月19日(木)	広島県公衆衛生会館 講堂

令和5年度 地区衛生組織活動資金募集



通称

『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、令和5年度で64回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として、地域社会に役立てられています。

環境・健康募金
総額(円)

45,886,397円

(令和5年度年間実績)

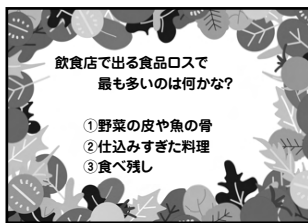
環保協に配分された募金は、以下のような事業に活用しています。

【食品ロス削減事業】

脱温暖化・快適な環境づくりの一環として、「食品ロス削減(2000年度と比べて、2030年度に半減)」を目的に、食品ロス削減に取り組む公衛協を支援します。

クイズで学ぶ食品ロス

クイズを楽しみながら、食品ロスについて学習することができます。



市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
北広島町	1,002,850	98.3
安芸高田市	1,955,161	96.2
東広島市	4,233,900	98.7
三原市	1,394,789	84.7
世羅町	748,510	105.1
尾道市	4,236,800	98.4
福山市	8,377,130	97.7
府中市	1,018,430	98.8
神石高原町	320,650	106.1
三次市	2,189,292	101.2
庄原市	2,249,890	99.6
その他	58,472	86.8
合計	45,886,397	98.3

市町別一覧表

※この表は、各市町公衛協の令和5年度年間実績額を記載しています。ご協力ありがとうございました。